

令和2年4月9日  
(2020年)

西宮市長 石井 登志郎 様

西宮市協働事業提案審査会  
会長 伊丹 康二

令和2年度 未来づくりパートナー事業～西宮市協働事業提案～  
の審査結果について

令和2年度西宮市協働事業提案審査会において、未来づくりパートナー事業の審査を行いましたので、審査結果を下記のとおり報告します。

記

1. 審査会日時 令和2年3月30日(月) 13時30分から
2. 出席委員 伊丹 康二(会長) 横田 祥子(副会長)  
岡本 孝子 河中 昇 坂井 健作
3. 審査結果 別紙「令和2年度西宮市協働事業提案審査会 審査結果」

以 上

# 令和2年度 西宮市協働事業提案審査会 審査結果

日時：令和2年3月30日（月） 13時30分から16時30分  
場所：西宮市職員会館3階 大ホール

番号	事業名	審査会の 結論	審査会意見
	提案団体		
1	地域のがっこう (まちのがっこう)	採択	<p>団体としての活動実績や過去2年間の事業実績から、事業の実現可能性が高く、充実した活動になることが期待できます。また、事業に学校の要素を取り入れることで、参加者が楽しみながら地域への理解や関心を高めることができるという点で先進性が高く、そのアイデアや工夫は、同じ悩みを抱える他地域のモデルになりうるという点で、市との協働の妥当性も高いと考えます。</p> <p>今回掲げられている「より多世代での社会教育の場への発展」の実現には、これまで以上の工夫が必要になると思われませんが、令和2年度から始まるコミュニティスクールにこの活動をうまくつなげられるように創意工夫しながら取り組んでください。</p>
	特定非営利活動法人なごみ		
2	室町時代のご当地曲 能「西宮」を謡おう！	採択	<p>世界のグローバル化が進展する中、西宮市ゆかりの能の演目を掘り起こし、地域の歴史や日本の伝統文化に触れることのできる機会を市民に提供することで、市民アイデンティティの再認識や伝統文化の伝承、日本文化の魅力の発信につながる取組と考えます。参加者にとって能楽師から直接指導を受けられる大変貴重な機会になると思われませんが、報償費が高額に感じるとの意見が複数の委員から寄せられました。実施にあたっては、市との協働による効果を最大限に高めるとともに、事業終了後の新たな展開につなげられるように取り組んでください。</p>
	能「西宮」を謡おう！実行委員会		

番号	事業名	審査会の 結論	審査会意見
	提案団体		
3	取り組むSDGs☆多 お買い物には 「MY グリーパ」を！ ～ひらき・まつりでレジ袋削減推進～	採択	エコバッグの作成・配布や、地域イベント・環境活動と連携した啓発の取組を通じて、レジ袋の削減や省エネ活動の強化につなげる事業であり、これまでの活動実績や市のバックアップが受けられることから、事業の実現可能性が高いと考えます。一方、事業効果という点では、既にエコバッグを多数所有している人も多く、実際にどの程度レジ袋の削減につながるのか疑問が残ります。エコバッグの仕様や配布方法に工夫を凝らすなど事業効果を高めるための方法や、レジ袋削減の効果測定について市を交えて検討のうえ、実施するようにしてください。
	平木エココミュニティ会議		
4	もうひとつの両親学級 ～2人で子育て、みんなで子育て～	採択	提案団体は数多くの事業実績があり、参加者が満足できる内容であると考えますが、報償費が高額であり、費用対効果という点では疑問が残ります。また、事前質問に対する回答に「いずれは市の事業として年に数回開催されるイベントに育てていきたい」とありますが、市にも予算上の制約があることを考慮する必要があります。将来的に持続可能な取組となるように、市の意見も参考にしながら事業を実施してください。
	特定非営利活動法人 a little		
5	ちょいかじのススメ	不採択	テーマが明確であり、男性の家事参加や育児参加につなげるきっかけを提供するという趣旨は評価できますが、今回の提案内容からは、従来の活動と比べて新たな要素や工夫が見受けられず、また、市との協働や事業実施による効果という点で具体性が乏しかったことから、今回は残念ながら不採択という結果になりました。従来の活動からの発展的な展開や具体的な効果が見込まれる内容であれば、より高い評価につながったものと思われれます。次回の提案を期待しています。
	特定非営利活動法人にしのみや 次世代育成支援協会		

番号	事業名	審査会の結論	審査会意見
	提案団体		
6	野菜作り体験とミカン狩りで地域を知る	採択	自治会加入率の低下が全国的な課題となっているなか、農家や果樹園といった地域資源を活用し、地域における多世代交流や地域に対する愛着形成を図ろうという取組であり、地域をみんなで盛り上げようという機運の高まりや、子供たちへの情操教育につながる効果が期待できるなど、高く評価できる取組と考えます。この取組が野菜作り等の体験にとどまらず、防災や食育など、他分野の活動に広がることを期待しています。
	段上自治会		
7	スマホからアクセスできる自治会専用ホームページの開設による地域情報の発信と情報共有に必要な環境の整備と運用に必要な研修事業	採択	事業の実施にあたっては、個人情報はもちろんのこと、間接的に個人につながる可能性のある情報をホームページに掲載しないなど、事前に掲載基準やルールを定めたくえで運用してください。また、より多くの人に閲覧・活用してもらうには、掲載する情報の精査や定期的な更新が重要であり、それらを行うための体制作りや今後の発展に向けた検討が必要なことも留意して実施してください。この取組が、自治会における新たな情報伝達や情報発信のモデルになることを期待しています。
	上甲子園1丁目福祉会		
8	三世代に繋ぐ「阪神・淡路大震災」から学ぶ自主防災	採択	地域で助け合う体制を固めていくきっかけ作りにつながる事業であり、公益性の面からも高く評価できます。若い世代に被災状況を実感してもらうためには、言葉だけでなく視覚的に訴えることも重要であることから、語り部に当時の経験を語ってもらうだけではなく、動画や資料を活用するなどの工夫があれば、より事業効果が高まると考えられます。また、製本した冊子についても、効果的な活用方法を検討してください。継続して取り組まれることで、地域の防災意識が高まることを期待しています。
	仁川町2丁目自治会		

番号	事業名	審査会の結論	審査会意見
	提案団体		
9	子どもと考えよう！ 「夏休みの過ごし方」	採択	<p>子供同士の交流が難しい地域において、地域にある自然や伝統産業を活用して、子供たちに遊びの場を提供する取組であり、子供たちの休みの過ごし方について地域であらためて考える機会になるとともに、異世代及び異年齢の交流やふるさと意識の醸成につながる効果が期待できるなど、地域力向上型にふさわしい事業と言えます。子供たちが楽しめる場の提供に加えて、地域の防災活動等に子供たちが一緒に取り組んでくれるような仕掛けを取り入れることができれば、更に事業効果が高まるものと思われますので、今後の発展も視野に入れながら取り組むようにしてください。</p>
	生瀬地域コミュニティ協議会		